

# 伊豆 熱川温泉 100度の温泉熱利用

取締役社長 稲葉 旨美

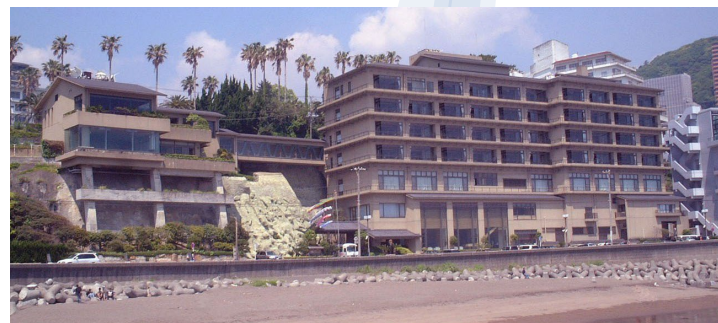
## 伊豆 熱川温泉 熱川館

熱川温泉で39室の中規模旅館を経営しております。

旅館のスタイルは お部屋食という昔ながらのスタイルを貫き、足の不自由な高齢者や赤ちゃん連れの方、障害のある方など、幅広いお客様に支持されている旅館です。

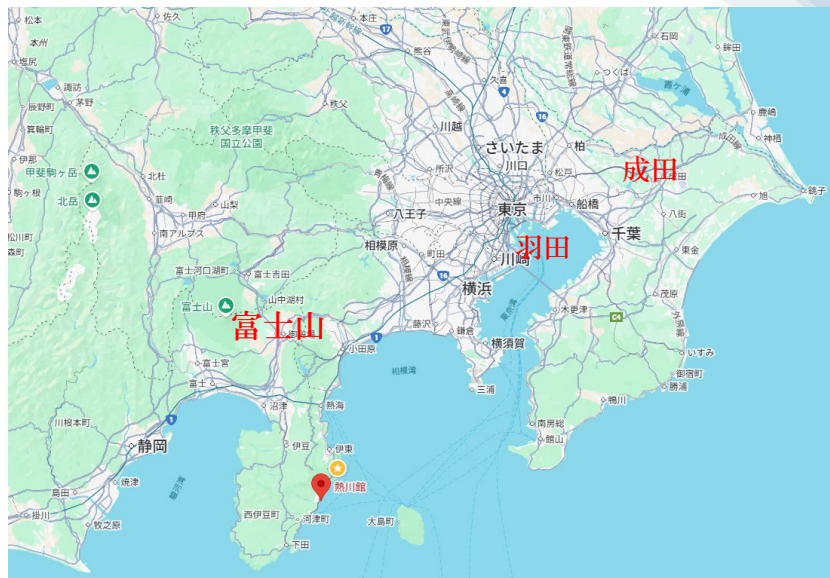
熱川温泉の特色は、約100度という高温の温泉が自噴しているのがポイントです。

あまりにも高温のため、熱交換器や井戸水を加水して温度を管理し、大浴場などの温泉施設に引湯して利用しております。



2026/01/30現在

# アクセス 伊豆 熱川館 (access/Location - Izu Atagawa Onsen)



## アクセス

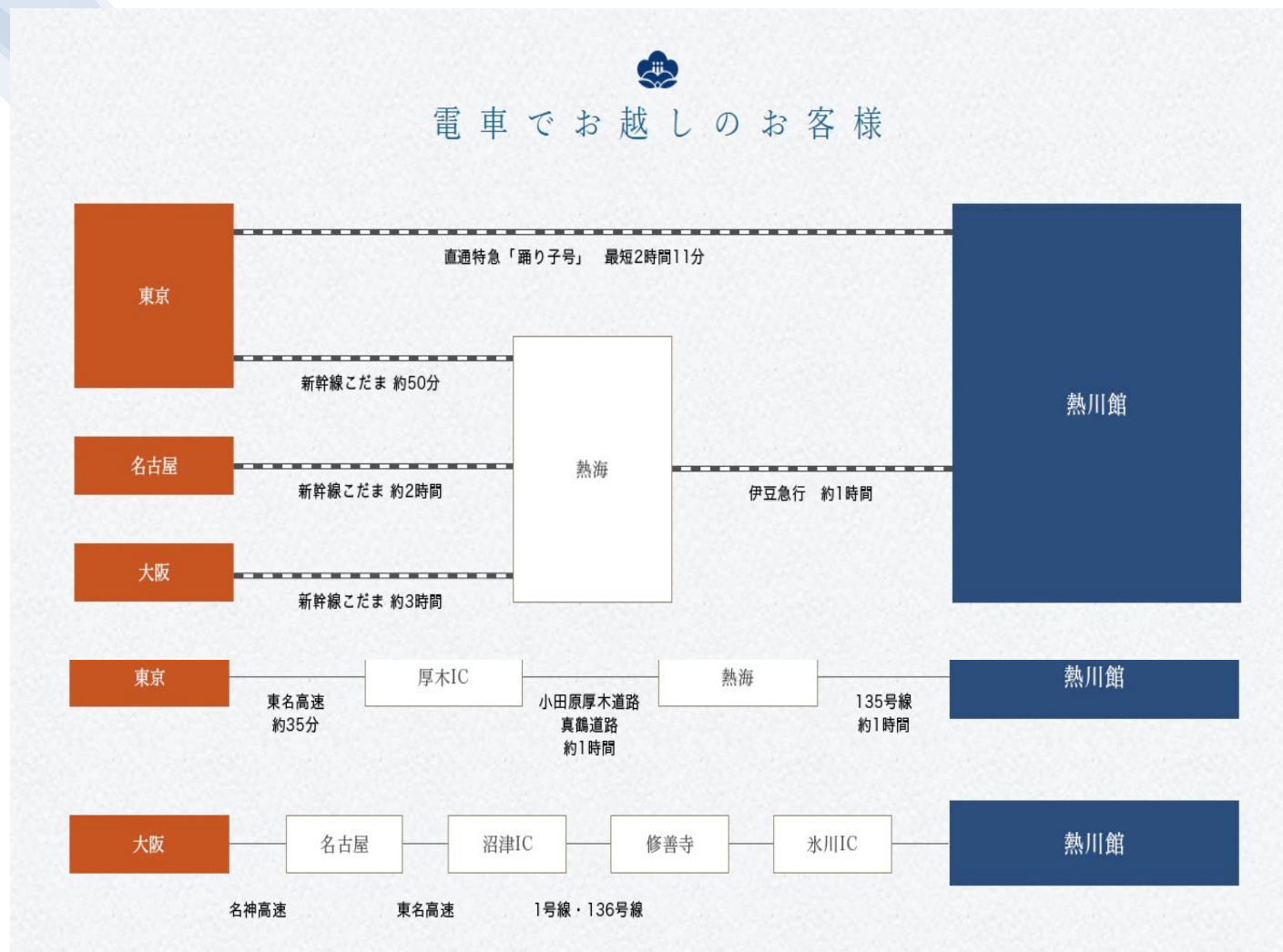
自動車：小田原厚木道路石橋ICより国道135号伊東へ65キロ  
電車JR：特急踊り子東京より最短2時間10分（送迎有要予約）

## 東京から

車以外／新幹線熱海道よりJR伊東線經由伊豆急線伊豆熱川駅下車  
車／東名高速道路 厚木IC～小田原厚木道路 石橋IC～石橋IC～  
国道135号線を伊東方面へ65キロ 伊豆熱川温泉

## 名古屋から

車以外／新幹線熱海道よりJR伊東線經由伊豆急線伊豆熱川駅下車  
車／東名沼津IC修善寺、河津經由国道135号を北上～沼津IC～  
国道1号、国道414号經由国道135号を北上

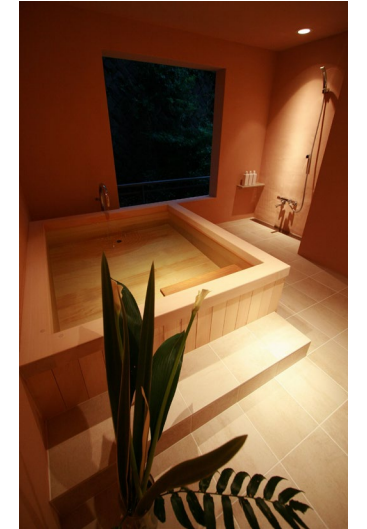


2026/01/30現在



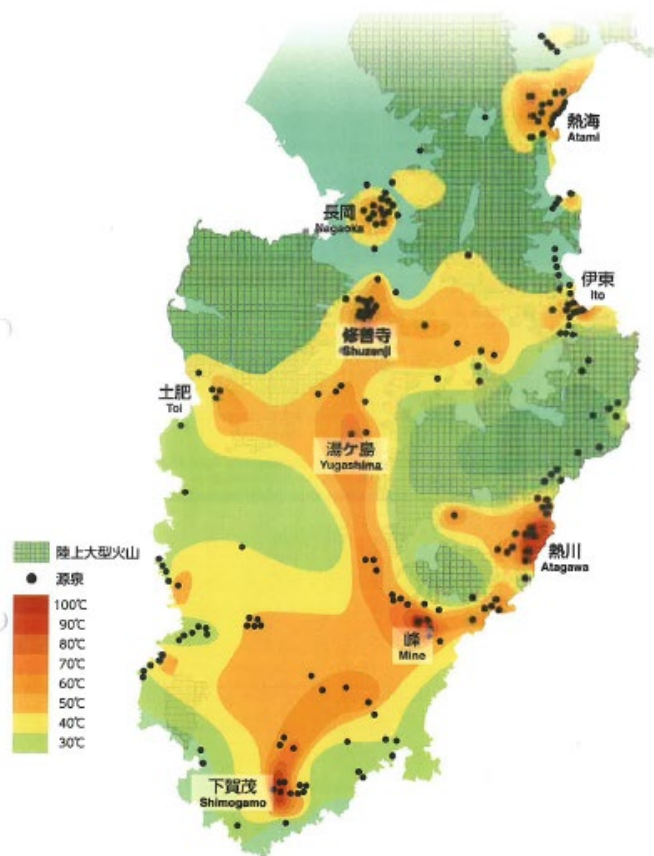
## 客室の魅力

- すべてのお部屋は全室オーシャンビュー
- 日本伝統の和室タイプ（畳/障子/和のしつらえ）
- 熱川のコクのある温泉をお楽しみいただけます
- お部屋食でゆっくりお食事ができます



2026/01/10現在

# 伊豆半島における地温分布

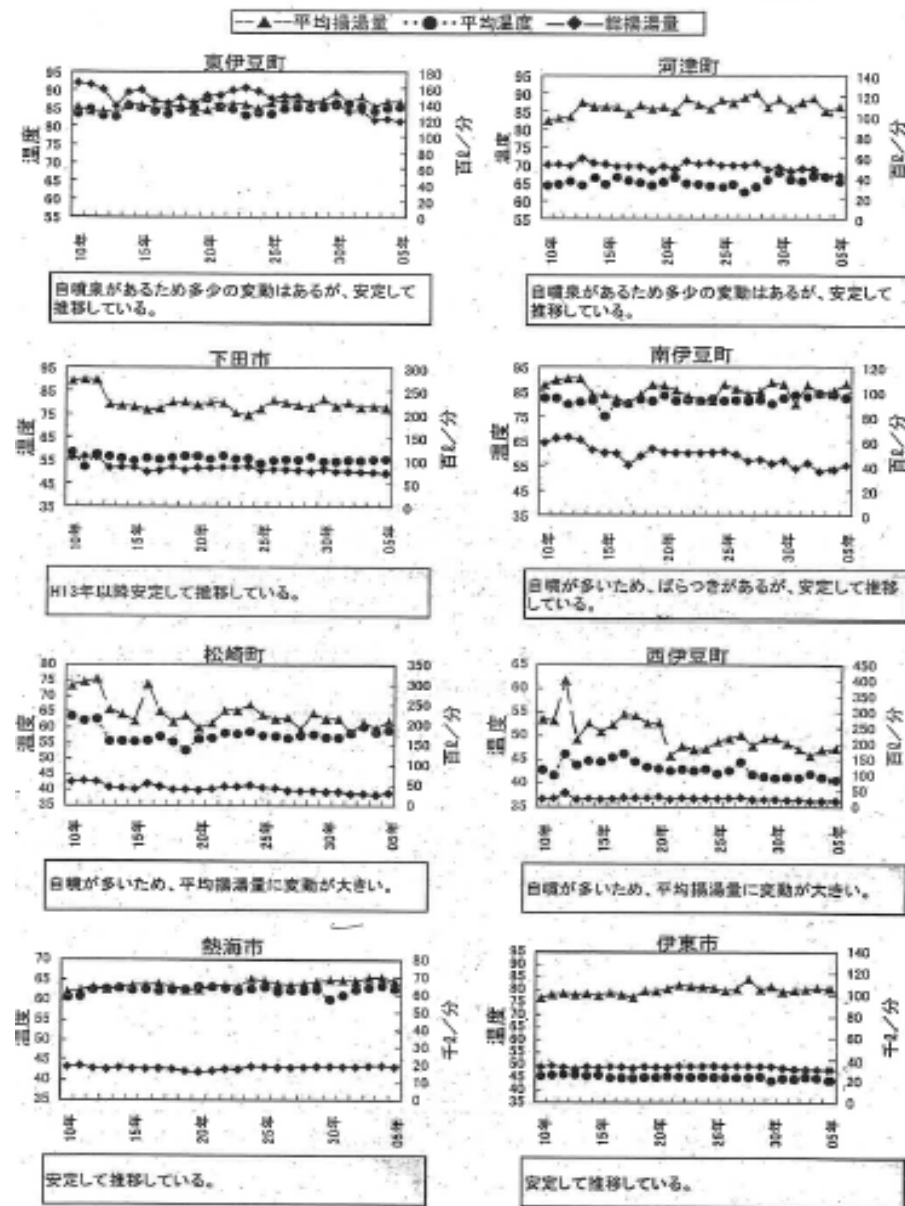


伊豆半島における海拔-300m深の地温分布

大久保ほか(1983): 伊豆半島の地下温度構造, 地質調査所月報, vol.34, pp.383-412.

温泉で有名な伊豆半島ですが

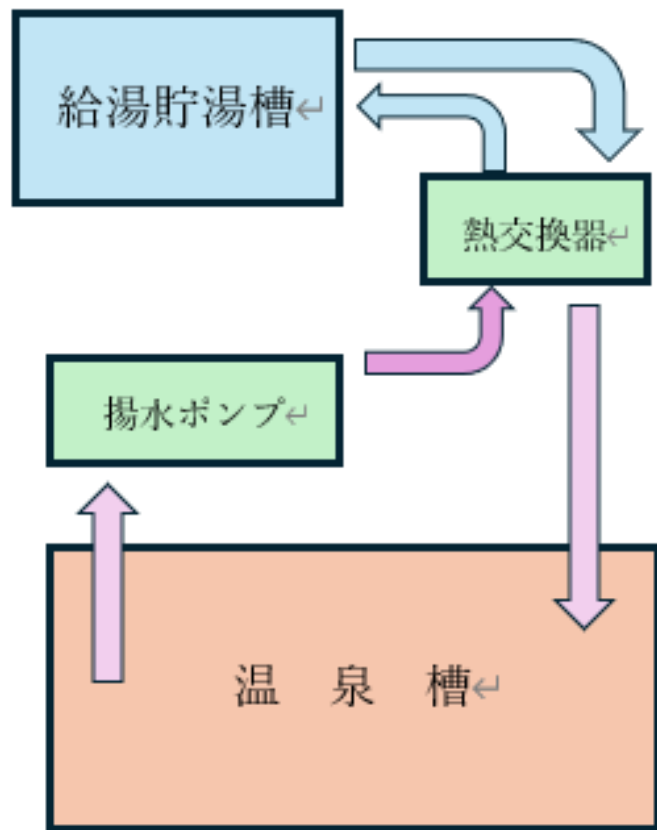
熱川温泉 河津峰温泉  
南伊豆下賀茂が熱い温泉が湧出することで有名  
他の温泉地の温泉温度は上記3か所と比べると低いことが分かります。





# 熱川館での温泉熱の活用

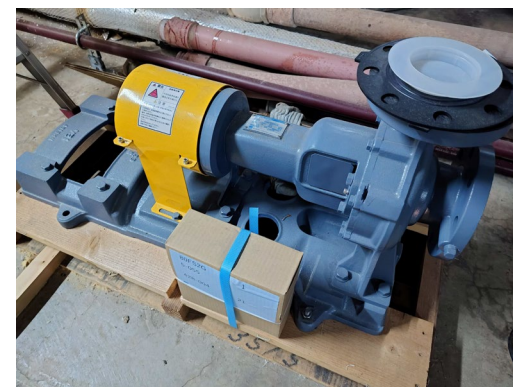
## - 約100度を利用した熱交換機による給湯システム



このシステムの注意点は 3つ

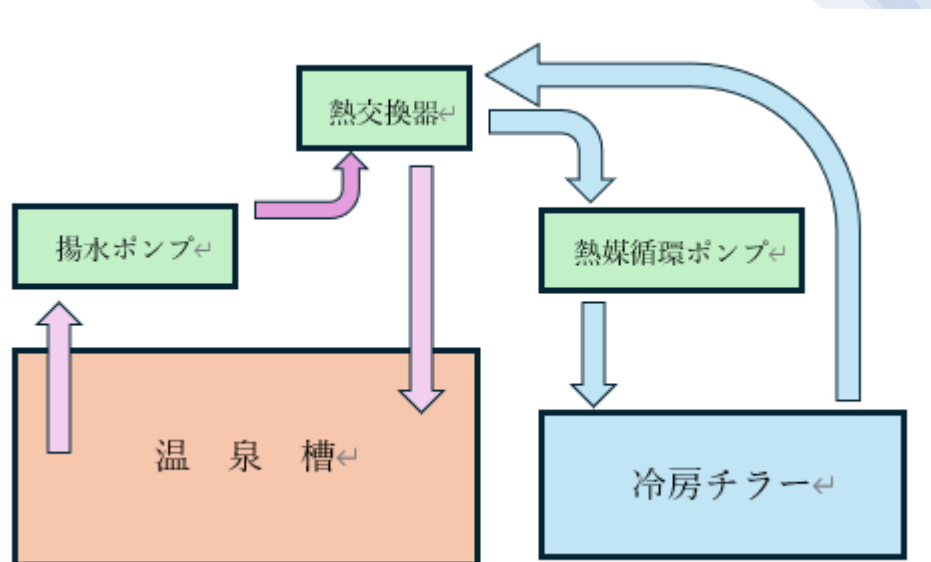
- 1) 安定した熱い温泉熱を館内に引湯する  
(配管ルート確保)  
温泉スケールの付着により配管が詰まると  
引湯量が低下し、これにより  
温泉槽の温度が下がるため
- 2) 揚水ポンプメンテナンス 1. 5年に  
1度程度 (予備を常に用意)  
新しいポンプに入れ替える必要がある  
\* 高温の温泉を利用するのでポンプの軸の破損  
グランドパッキンなどが溶けて漏水
- 3) 熱交換器メンテナンス 1年に1度  
温泉スケール詰りによりパッキン交換及び  
プレート清掃

利用メリットは 化石燃料の不使用による経費削減



# 熱川館での温泉熱の活用

## － 約100度を利用した熱交換機による冷房システム



このシステムの注意点は 4つ

- 1) 安定した熱い温泉熱を館内に引湯する  
(配管ルート確保)  
温泉スケールの付着により配管が詰まると引湯量が低下し、これにより温泉槽の温度が下がるため
- 2) 揚水ポンプメンテナンス 1. 5年に1度程度（予備を常に用意）  
新しいポンプに入れ替える必要がある  
＊高温の温泉を利用するのでポンプの軸破損  
グランドパッキンなどが溶けて漏水
- 3) 熱交換器メンテナンス 1年2回  
温泉スケール詰りによりパッキン交換及びプレート清掃 プレート腐食など
- 4) 熱媒用ポンプメンテナンス  
80度前後の熱源を通すので軸ブレ  
結合部ゴムフレキシ劣化 グランドパッキン等  
メンテナンス用のパーツの事前用意が必要

日阪とアルファラバルの熱交換器を利用していますが  
日本製の方が長持ちしております。

利用メリットは 化石燃料の不使用による経費削減



2026/01/30現在

# 熱川温泉熱での温泉熱利用の注意点

## － 高温の温泉利用とスケール対策

- 1) 温泉配管の管理を徹底する  
全ての温泉配管がスケール詰りする可能性があります。  
引湯用 熱交換器への配管ルートなど  
自社でパイプ ソケット各種 カップリングなどを事前準備して  
いつ壊れても良い状況を作っておく
- 2) 交換用ポンプなど部品の事前準備  
1年は持つかもしれませんが、ポンプの故障が必ず発生するので  
ポンプ接続部分のフレキなどを事前準備
- 3) 熱交換器清掃など  
スケール詰り対策として  
熱交換器のパッキンも事前に準備が必要です。



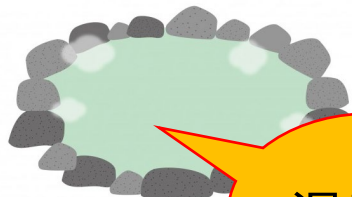


# 矢崎の考えるこれからのECO・・・ 温水焚アロエース



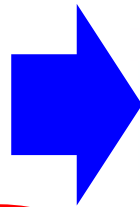
地球環境にやさしく、経済性に優れた  
YAZAKIの温水焚アロエースは  
様々な熱と組み合わせることにより  
数多くのメリットを生み出します。

## 様々な熱（温水）で冷暖房が可能

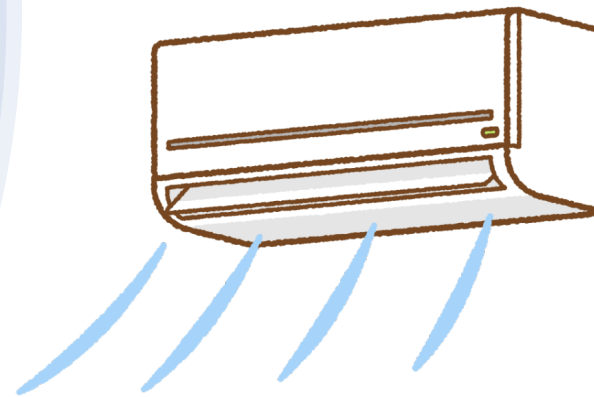


温泉水

エネルギーを  
効率よく運用



世界最小  
温水焚アロエース



燃料コストを低減

2026/01/30現在